



けやきの森

学校だより №10
平成30年 1月26日
新庄市立北辰小学校
校長 渡辺 正

新たな決意や抱負を抱いて、
元気に3学期をスタート！！

第3学期始業式で次のようなお話をしました。

「1月2日は、満月が大きく見えるスーパームーンでした。宇宙飛行士に、野口聡一さんという方がいます。2002年打ち上げ予定以来、13回の延期を乗り越えて、2005年に初めて宇宙へ行きました。高校時代からの夢がついに実現しました。その野口さんが語りました。

『「どうせできない」「どうせ私なんか」の「どうせ」はやめた方がいい。みんな「やれば、できる」よ』と。

私たちも、自分の可能性、自分の未来を信じて、成年の特徴である「勤勉と努力」を続けていきましょう。」

職員一同、一年の総まとめにがんばってまいります。



1/10 校内書き初め大会

新年の決意を筆に託す子どもたち。6年生の作品からは、中学校進学への決意が伝わってきました。



1/11 冬の避難訓練

東階段の非常扉をくぐり抜けて外に避難。火事を絶対に出さないことを強く決意しました。



1/12 長縄大会

兄弟学級で長縄跳びに挑戦。下学年の面倒を見る上学年の姿。今年の優勝は2・5年生チームでした。



1/16 学年代表が昔語り

3～6年生の代表が、全校児童を前に自分が選んだ昔話を堂々と発表。聞き役も大変上手でした。

2学期の学校経営を振り返り、職員で以下の内容について協議しました。

①校内生活のきまりについて

→廊下歩行のきまりについて再確認、北辰しぐさ

②よりたくましいけやきつ子を育てるために

→克服体験（学習、運動等）で「努力」を実感

③けやき学習の充実に向けて

→時間の確保、学習内容の充実、学習方法の充実

④深い学びに対する評価のあり方

→学習課題を意識した振り返り、言語化させる工夫

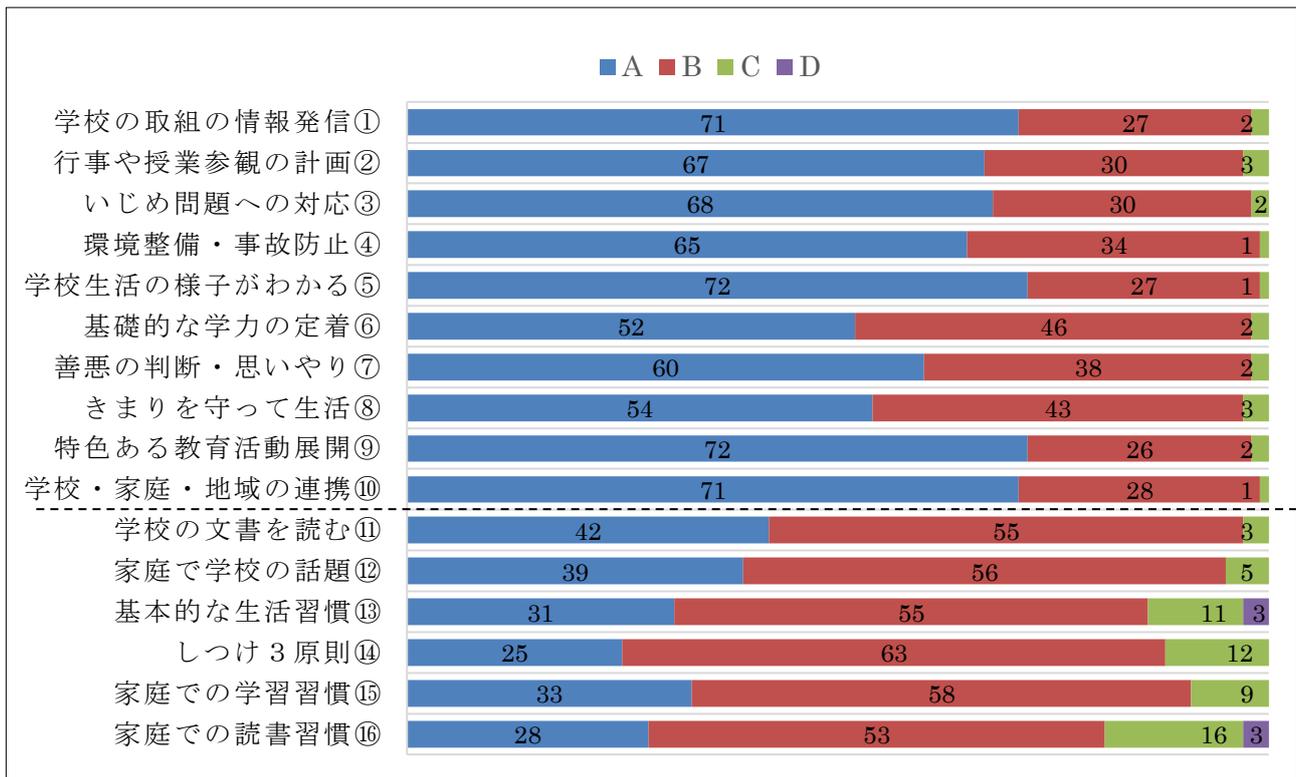
⑤特別の教科「道徳」、英語・外国語活動への対応

→道徳の年間指導計画と通知表、英語+15単位時間



山形大学「チーム道草」の皆さんと冬の元気創出プロジェクト事業を開催。12/26 学習会とケーキ作りに、児童103名が参加。(左) 1/14 太田地区のお柴燈に参加し、わら運びや雪灯籠・かまくら作りを子どもたちと。(右)

2学期末の保護者アンケート結果から



学校の様子に関する項目（①～⑩）では、昨年同期と比べると、全ての項目でA評価が多くなりました。中でも、①②⑦⑧⑨は、A評価が10ポイント以上多くなっています。家庭の様子に関する項目（⑪～⑯）では、⑪⑭⑮⑯でA評価が昨年同期より多くなり、⑫⑬でA評価が同じでした。また、16項目中13項目で、（A評価+B評価）が90%を上回りました。

「一つ一つの学校行事から『オール北辰』『楽しい学校』が伝わってきました。子どもも学校に毎日楽しく登校できて、安心して先生方にあずけられています。ありがとうございます。」と、励ましの記述がありました。一方、学習の定着、テレビやゲームの時間、言葉遣い、友だち関係で心配している記述もありました。また、学校行事のよりよい運営へのご意見もありました。ありがとうございました。

保護者の皆様のご協力をいただき、より充実した3学期となるように努めてまいります。



東京都の新採教員が北辰小学校を訪問

1月7日（日）に、東京教師養成塾の教授と新採教員6名が、5年社会科の「寒い土地の人びとの暮らし」の視察研修の一環として、本校を訪問しました。北辰小の教育活動、教室環境、けやきの森、冬の遊びなどについて意見交換しました。充実したふるさと学習や環境教育、児童の作品などから多くを学んでいきました。

2月の主な行事予定

- | | |
|----------------------------|--|
| 1日（木）朝の街頭指導、いのちの日 | 14日（水）茶道教室（1・6年） |
| 2日（金）1・2年スキー教室
租税教室（6年） | 16日（金）授業参観・学級懇談、数学検定 |
| 5日（月）第4回チャレンジテスト | 17日（土）新庄子ども語りまつりに代表5名が
出演（ふるさと歴史センター） |
| 6日（火）6校時授業開始
3・4年スキー教室 | 21日（水）ポケットさん読み聞かせ（最終日） |
| 8日（木）一日入学 | 22日（木）地区子ども会
学校評議員会 |
| 13日（火）冬のイバラトミヨ塾（4年） | 27日（火）夢交流（6年） |